

差出人： メールニュース／b-active 株式会社
件名： 【セルフ・キャリアドック情報 – No.040 –】

※本メールは、b-active にメールマガジン配信のご登録をいただいた方、講習会にご参加の方、および名刺交換をさせて頂いた人事の方や企業分野のキャリアコンサルタントの方にお送りしております。もしも、ご意向に沿わない場合など「配信停止」をご希望される方は、お手数ですが最下段の「★配信停止をご希望の方はこちら」からお願いいたします。

メールニュース会員 各位

みなさんこんにちは！キャリアコンサルタントの植村格明（うえむらまさあき）です。「企業分野」でキャリアコンサルティング活動をされる方々のサポート機能として、少しでもみなさまのお役に立てればと思います。

【セルフ・キャリアドック情報】

前回に続き、「第 11 次職業能力開発基本計画」の内容に関するの情報提供となります。[第 11 次職業能力開発基本計画を策定しました \(mhlw.go.jp\)](#)

前回は、計画実行上でのキャリアコンサルタントの役割を「どうやって？」という疑問点をお伝えし、今後 ACCN テーブル 19（大阪万博コラボ）にて具体化出来ればと思います。（メルマガ No.037-）
<https://www.b-active.co/ccmmbacknumber>

一方で、厚生労働省のページを見ると冒頭に職業能力開発の今後の方向性として、「1. 産業構造・社会環境の変化を踏まえた職業能力開発の推進」が記載されています。

そして、「Society5.0 の実現に向けた経済・社会の構造改革の進展を踏まえ、IT 人材など時代のニーズに即した人材育成を強化するとともに、職業能力開発分野での新たな技術の活用や、企業の人材育成の強化を図る。」とあります。

この Society5.0 に関して、経済界はどのように捉え「人材育成の戦略」を実行しようとしているのでしょうか？

そのヒントとして、経団連が 3 月に発表しました「Society5.0 時代を切り拓く人材の育成」が大変重要です。[経団連：Society 5.0 時代を切り拓く人材の育成 \(2020-03-17\) \(keidanren.or.jp\)](#)

この中で注目すべき点は第 1 章「課題 2」として、「会社主導による受け身のキャリア形成からの転換」が大きく明記されています。具体的には、

「働き手が、長期化する職業人生をより豊かなものとしていくためには、働き手が自身のキャリアを主体的

に考え、継続的に学び、社内外で通用する人材へと自身の価値を高めていくことが重要。今後は、会社主導による受け身のキャリア形成から、働き手の自律性を重視したキャリア形成へと転換していくことが大きな課題」

そして「人材育成の 3 つの柱の 1 つ」として、「自律的なキャリア形成の支援」とあります。具体的には以下の通りです。

- ・「キャリア自律」をは、働き手が当事者意識を持って自らの責任でキャリアを築き上げていくこと
- ・働き手は、“自分ごと”としてキャリアビジョンを描き、自分の価値向上に積極的に取り組む
- ・企業は、社員が主体的に学び、中長期的なキャリアの展望を持てるよう支援

更に支援策として（1）経営トップや管理職層からのメッセージの発信、（2）社員の意向を踏まえた人事異動の実施、（3）効果的な OJT に向けたコミュニケーションの充実（1on1 ミーティング）と、具体的に掲載されています。

しかしながら、本文中に「キャリアコンサルタント」や「キャリアコンサルティング」、「セルフ・キャリアドック」の文字がどこにもありません。経済産業省と厚生労働省という行政の縦割りの影響なのでしょうか？大阪万博を通して改善したいですね。

——— 2 級キャリアコンサルティング技能検定（6 月）受験をご検討のみなさまへ ———

好評の 4 名までの少人数制で全 4 回のイブニング勉強会をご案内中

[f12214_67d8e85b45504335a28f0db07cc15a70.pdf \(filesusr.com\)](https://filesusr.com/f12214_67d8e85b45504335a28f0db07cc15a70.pdf)

——— キャリアコンサルタント国家資格【更新講習】受講をご検討のみなさまへ ———

【技能更新講習】セルフ・キャリアドック「面談実践」コース（6 時間）は 6 月 19 日（土）

【技能更新講習】セルフ・キャリアドック「ワークショップ実践」コース（6 時間）は 6 月 20 日（日）

【技能更新講習】セルフ・キャリアドック「全体報告実践」コース（6 時間）は 6 月 26 日（土）

に開催します。お申込みは b-active ホームページ <https://www.b-active.co/lecture> 「オンライン講習」

☆最後まで読んでいただき、本当にありがとうございます。

一人ひとりの「働きがい」「生きがい」と共に / すべては対話から

b-active 株式会社 www.b-active.co

Copyright© 2020 b-active Inc.